



Letter from Edinburgh

2021年10-12月運用状況

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド
愛称：ポジティブ・チェンジ

～ 長期投資をより深く知る ～
エディンバラからの便り





POST CARD

私たちは新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）感染拡大や気候変動による災害、サプライチェーンの問題など、不確定な要素に直面しています。しかし、2022年とその先を見据えると、企業が社会に変化をもたらし、これらの社会的課題への解決策を生み出すことで、前向きに考えることができると信じています。

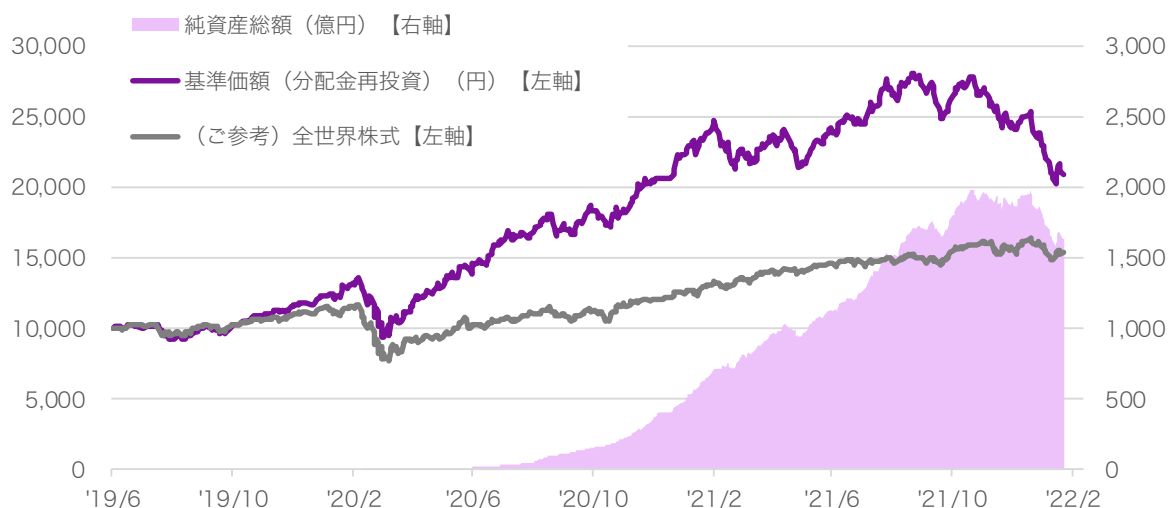
世界は前例のないペースで画期的な科学技術の発見をしていると考えています。こうした発見は、私たちの生き方や環境への配慮の仕方を変えるでしょう。まるで、エネルギーの転換、電化、物質の革命、遺伝学、AI、量子コンピューティングなどのイノベーションの波の最前線にいるかのようです。私たちは、こうした発見を可能にし、産業の変化を促進し、新しい医療、クリーンなエネルギーによるソリューション、そしてより持続可能で誰一人取り残されない世界に貢献していくと考える企業に焦点を当てています。

私たちが、人類そして地球にとって重要かつやりがいがあると信じている投資手法にご関心を示してくださり感謝申し上げます。

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成
※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド

■基準価額等の推移（期間：2019/6/17（設定日）～2022/2/8、日次）



※基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後、10,000口当たりの値です。※信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。※基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものと計算しています。※全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス（配当込み、円ベース）を使用し、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。※全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。指数については後記の「本資料で使用する指数について」をご覧ください。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

2021年10-12月の運用状況について

～ベイリー・ギフォード社 ポジティブ・チェンジ戦略 運用チームの見解～

売買動向



購入

デュオリンゴ：語学学習のアプリの開発等を行う米国の企業。世界最高の教育体験を提供し、これを普遍的に利用できるようにすることをミッションとしています。英語は多くの国で成功のためのパスポートとなると考えられており、また文化、ビジネス、学問の世界で共通言語として認識されています。このように、英語の習得は高い給与と高水準の教育、経済、文化的な可能性と広く関連しています。同社はパーソナライズされた授業を提供するためAIと機械学習を活用しています。また、ゲーム化することで利用者が学習を継続できるようにしています。新しいコンテンツと製品の組み合わせが同社のユーザー基盤を拡大し、また、有料のサブスクリプションを増加させると考えています。利用者の増加に伴い、広告収入も増加しており、手数料収入も時間とともに拡大するでしょう。私たちは同社が最高の教育コンテンツを提供し、使命と収益化のバランスを取ると考えています。



購入

ヌー・ホールディングス：ブラジルでデジタルバンキングサービス等を提供。ラテンアメリカの金融システムを変え、金融包摂を推進することを目指しています。同地域では銀行口座を持っていない人が多い中、同社は優れた顧客体験を低コストで提供することで、数千万人の顧客を短期間で獲得することができました。また、同社は公平な金融システムのインフラの提供という形で、金融市場におけるイノベーションと競争を促進しています。加えて、同社は野心的で使命感に溢れ、様々な分野に精通した経営陣によって運営されています。私たちは、彼らが事業の収益性を高めることと、同地域の経済的弱者や社会的に不利な立場にある多くの人々に、ポジティブな社会的成果をもたらすこと、これら両者のバランスをうまく取ってくれると考えています。



売却

なし

売買回転率（1年、ローリング）

21 %

「長期投資」という投資哲学に基づき、ポートフォリオの売買回転率は低く抑えられています。（数値が低い程、組入銘柄の保有期間が長いことを示す。）

寄与度 上位・下位5銘柄（2021年12月末時点での過去3ヵ月）



上位5銘柄

	銘柄名	寄与度 (%)
1	テスラ	1.7
2	ASMLホールディング	0.8
3	台湾積体回路製造 (TSMC)	0.6
4	NIBEインダストリエ	0.6
5	ノボザイムズ	0.4



下位5銘柄

	銘柄名	寄与度 (%)
1	モデルナ	-2.9
2	ユミコア	-1.0
3	エムスリー	-0.9
4	メルカドリブレ	-0.8
5	テラドック・ヘルス	-0.6

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメント、データを基に三菱UFJ国際投信作成 基準日：2021年12月末時点
※売買回転率：当ファンドの主要投資対象である外国投資法人のデータ、寄与度：当ファンドの主要投資対象である外国投資法人に対する概算の寄与度（期間リターンと平均ウェイトから算出） ※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当該期間における売買銘柄と寄与度上位・下位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

2021年10-12月の基準価額にプラス寄与した銘柄のご紹介

～ベイリー・ギフォード社 ポジティブ・チェンジ戦略 運用チームの見解～

テスラ

アメリカの電気自動車会社

【インパクト・テーマ】環境・資源の保護

【組入順位/比率】5位 / 5.4% (2021年12月末時点)

テスラの株価推移 (期間: 2019/6/17 (ファンド設定日) ~2022/2/8、日次)



テスラの生産台数は、自動車生産拠点の規模拡大に応じて拡大を続けています。サプライチェーンと半導体の危機（半導体不足）は生産能力に影響を与えましたが、テスラはこうした問題を他の自動車メーカーよりもはるかにうまく対処したと考えています。米国最大の自動車メーカーが生産量を減らしている一方で、テスラの第3四半期時点での年間の納入台数が約63万台となり、四半期ベースで見ると5四半期連続で過去最高を記録しました。2021年後半にはドイツと米国に建設されたギガファクトリー本格稼働の兆しが見え、同社の毎年50%の生産能力成長という野望を達成する道が開かれるでしょう。また、同社として初の保険料を個人の運転方法に結びつけるテレマティクス保険製品を発売しました。ソフトウェアプラットフォーム上のサービスを強化するテスラの能力の一例です。私たちは、こうした素晴らしい実績と持続可能なエネルギーの未来への移行における主導的な役割に引き続き確信を持っています。

Q: CEOイーロン・マスク氏の保有株式売却についてどう考えますか？

同社の取締役会は成果連動型報酬をCEOに与えています。実際に、マスク氏は報酬を得る上でのハードルを達成しており、CEOの報酬プログラムは株主のための価値創造と同じ方向を向いていると考えています。保有する株式オプションを行使するタイミングはCEO個人の裁量です。マスク氏は高額な税金の支払いをするため、保有株を売却したとみています。一連のニュースは注目を集めました。世界の資産家の納税が注目を浴びる風潮があることも背景にあるでしょう。私たちはこの行動は短期的なものにすぎないと考えています。短期の株価変動ではなく、業績の進展を重要視することが、保有銘柄の長期投資には重要です。私たちは基本的には創業者が株を持ち続けること、そして事業に関与し続けることを求めます。株式売却後もマスク氏がテスラの大株主であることは変わりません。私たちは、今後も定期的に同氏との面談を行っていきます。

出所: ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成 ※組入比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。※テーマはベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドの定義に基づいています。※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度上位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。

Q: テクノロジー株式をはじめとしたグロース株式が軟調となる中、グロース株式と呼ばれるテスラについてどのように考えていますか？

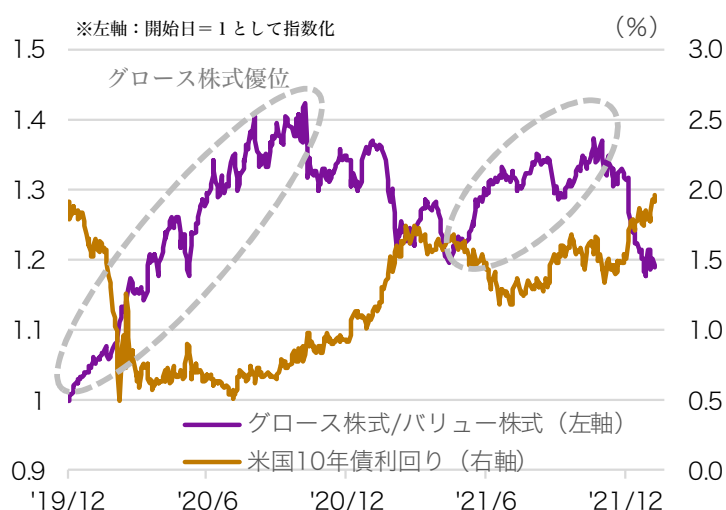
テスラの販売台数は順調に拡大しており、こうした販売台数の伸びは、ギガファクトリーを中心とした生産能力の向上に支えられており、今後も生産・販売台数共に着実に増加していくことが予想されます。電気自動車事業の拡大に加えて、長期的には自動運転やエネルギー事業などの魅力的な成長分野があります。特にエネルギー事業は、マスク氏が過去に「エネルギー事業は電気自動車事業と同じくらいの規模になるだろう」と発言しているように、大きな可能性を秘めていると考えます。

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成

※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度上位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

（ご参考）長期的な株価上昇をけん引してきたグロース株式

図1. 2020年以降の相対パフォーマンスと米国10年債利回り
（期間：2019/12/31～2022/2/8、日次）



コロナ・ショック以降は金利の一段の低下等を背景にグロース株式の上昇が加速しました。足元では、インフレに伴う金利上昇等を背景に、グロース株式は軟調に推移しています（図1）。市場が業績よりもバリュエーション（株価収益率などの企業価値評価基準）に焦点を当てるようになり、バリュエーションが高いグロース株式は売られやすくなるからです。このような相場がいつまで続くのかを推測することは非常に難しいと考えており、ベイリー・ギフォード社ではそのような予想はしません。

図2. 全世界株式各ファクター指数と米国10年債利回り
（期間：2008/12/31～2022/2/8、日次）



一方で、バリュエーションにばかり焦点が集まる相場が永続するとは考えられず、長期的に株価はファンダメンタルズ（企業の売上や利益、財務内容等の基礎的な指標）に沿って動くと確信していますので、これまで通りボトムアップアプローチに基づく成長銘柄発掘に注力していきます。また、リーマンショック以降の株式市場では、グロース株式が株価上昇をけん引してきました。（図2）

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメント、Datastreamのデータを基に三菱UFJ国際投信作成 ※指数は配当込み、米ドルベースです。指数については、「本資料で使用する指数について」をご覧ください。※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※グロース株式：将来の利益や株主資本の成長性が高いと判断される成長（グロース）株式、バリューストック：企業の利益・資産などの企業価値（バリューストック）からみて、株価が割安と考えられる株式

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。※計測期間が異なる場合は結果も異なる点にご注意ください。

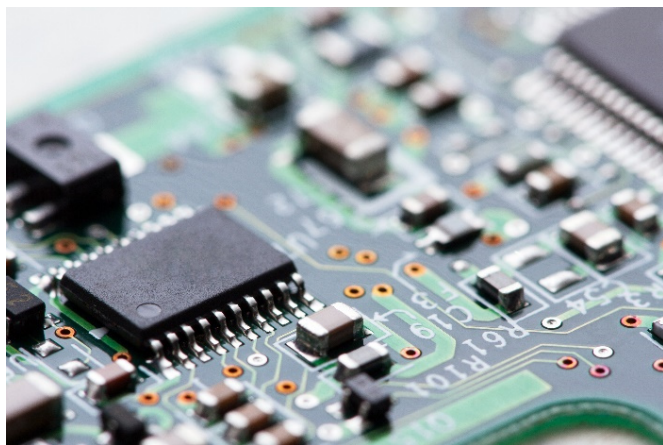
2021年10-12月の基準価額にプラス寄与した 銘柄のご紹介

～ベイリー・ギフォード社 ポジティブ・チェンジ戦略 運用チームの見解～

ASMLホールディング

世界トップクラスのシェアを誇るオランダの半導体製造装置メーカー

【インパクト・テーマ】 平等な社会・教育の実現【組入順位/比率】 1位 / 8.9% (2021年12月末時点)



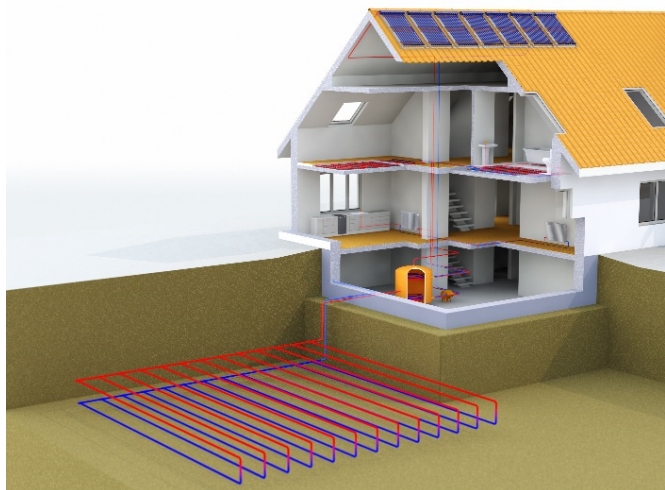
※上記はイメージです

ASMLホールディングは、売上高が前年比+32%といった過去最高の四半期決算を迎えました。需要は、すべての製品ポートフォリオで引き続き堅調であり、短期的には半導体チップの不足が半導体製造装置の需要を継続させると見えています。同社は、より高い需要に応えるために生産能力を拡大しています。長期的には、継続的なデジタルトランスフォーメーションが、より多くの半導体チップの必要性を高める見込みで、引き続き魅力的な保有銘柄と考えています。

NIBEインダストリエ

スウェーデン発の、国際的な暖房技術会社

【インパクト・テーマ】 環境・資源の保護【組入順位/比率】 19位 / 2.5% (2021年12月末時点)



※上記はイメージです

NIBEインダストリエは2021年11月、売上高が前年同期比15.3%増加したと報告しました。ヒートポンプなどの明確な持続可能性を有する市場セグメントが引き続き好調でした。半導体不足は多くの企業に悪影響を及ぼしていますが、同社は恩恵を受けています。半導体製造への投資の増加は、NIBEインダストリエの半導体機器向けのソリューションを提供している事業に恩恵を与えています。私たちは、英国に拠点を置くヒートトレース社とゴージオサーマル社の買収でビジネスの成長に確信を感じています。規制環境と持続可能性への関心の高まりに伴い、同社は長期的にさらなる利益を得るために十分な立ち位置にあり、長期的な視点で成長の機会が増えていると考えています。

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成 ※組入比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。※テーマはベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの定義に基づいています。※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度上位銘柄を紹介したものです（TSMCはASMLホールディング同様半導体関連メーカーのため、次の順位のNIBEインダストリエをご紹介します）。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

2021年10-12月の基準価額にマイナス寄与した銘柄のご紹介

～ベイリー・ギフォード社 ポジティブ・チェンジ戦略 運用チームの見解～

モデルナ

アメリカのバイオテクノロジー会社

【インパクト・テーマ】医療・生活の質向上

【組入順位/比率】3位 / 6.4% (2021年12月末時点)

モデルナの株価推移 (期間: 2019/6/17 (ファンド設定日) ~ 2022/2/8、日次)



出所: Datastreamのデータを基に三菱UFJ国際投信作成
※2021/10/1~2021/12/31に網掛け

モデルナの株価は、同社の新型コロナワクチンを巡る継続的な進展及び関連するニュースによって、不安定な値動きとなりました。2021年11月のニュースでは、2021年のワクチン売上高予想を下方修正したことで、市場の不安が高まり、同社株の売りに繋がりました。

[詳細は次のページ→](#)

その後、ウイルスの進化とそれに伴うオミクロン変異株の感染拡大により、ブースター接種の需要が高まっています。同社のブースター接種は、オミクロン変異株に対して強い抗体反応を引き起こすことが分かっています。

新型コロナワクチンの成功は、mRNA技術を証明するだけでなく、さらなる研究開発に投資するための資金を提供し、同社の他の治療法における成功の可能性を向上させました。新型コロナワクチンを通じて、同社はmRNAの科学研究段階の企業から、mRNAの技術とプラットフォームを大規模に展開する世界的な企業へと変貌しました。私たちは、mRNAが複数の治療法を可能にする長期的な可能性に着目しています。同社のmRNAプラットフォームは、基礎および応用的な科学技術における継続的な進歩の上に構築されており、感染症、免疫腫瘍、希少疾患、心血管疾患、自己免疫疾患に対する治療薬およびワクチンの開発を可能にしてきました。最近では、CMV（サイトメガロウイルス感染症）のワクチンで進展が見られます。

出所: ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成 ※組入比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。※テーマはベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの定義に基づいています。※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度下位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
また、為替・税金・手数料等を考慮していません。

2021年10-12月の基準価額にマイナス寄与した銘柄のご紹介

～ベイリー・ギフォード社 ポジティブ・チェンジ戦略 運用チームの見解～

Q: モデルナの株価下落の背景について詳しく教えてください。

2021 NOVEMBER

2021年ワクチン売上高見通しを下方修正



モデルナは、世界でワクチン需要が拡大する中、COVAXを通じた低価格市場への参入や、配送の遅れ、生産拡大に伴う一時的な影響のため、売上予想を引き下げたと発表。一方、配送の遅れはこれまで配達したことのない途上国への配送によるもので、今後は配送時間が短縮するともコメントしている。



新型コロナのワクチンを共同購入し、途上国などに分配する国際的な枠組み。ワクチンの購入量と市場の需要を保証により交渉し、迅速かつ手ごろな価格でワクチンを供給する仕組み。

2021 DECEMBER

季節性インフルエンザワクチンの治験結果が期待外れ



モデルナが示した季節性インフルエンザワクチン候補の治験結果が、すでに販売されている別のワクチン同様であると判明したことが懸念された。一方、インフルエンザワクチンが商品化されれば、新型コロナウイルスワクチンに次いで同社にとって新たな収益源となる可能性もある。

他社の経口薬がFDAにより緊急使用許可



新型コロナのオミクロン株が拡大する中で、米食品医薬品局（FDA）がファイザーとメルクの新型コロナ経口薬（飲み薬）に緊急使用許可を出したことで、モデルナの株価の圧迫要因に。

出所：各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成 ※写真はイメージです

※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度下位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ユミコア

ベルギーの資材技術会社

【インパクト・テーマ】環境・資源の保護【組入順位/比率】15位 / 2.7% (2021年12月末時点)



※上記はイメージです

株価は2つの主要な発表を受けて下落しました。2021年10月、経営陣は2021年の営業利益目標を下方修正しました。この修正は、予想を上回る世界的な半導体不足が自動車生産に及ぼす影響を反映し、その結果として自動車触媒事業に及ぼす影響を反映したものでした。さらに、12月には、2022年と2023年のバッテリー材料事業に関する販売が予想を下回るだろうと発表しました。ユミコアは、需要が高まっている高容量ニッケル（高価格帯の電気自動車等で使用）の生産にも取り組んでいます。また、同社はフォルクスワーゲン社とバッテリーセル生産の合弁契約を締結し、私たちは、これらを長期的にみてポジティブに捉えています。

エムスリー

インターネットを通じ医療従事者向けに医療関連情報を提供する日本の会社

【インパクト・テーマ】医療・生活の質向上【組入順位/比率】21位 / 2.5% (2021年12月末時点)



※上記はイメージです

製薬会社向けのマーケティング支援の需要が堅調に推移し、売上を押し上げた一方で、メディカルプラットフォームを強化するため、セールススタッフの採用や、スタッフのトレーニング等に多額の投資を行いました。こうした投資は、短期的な利益率の悪化につながったため、市場では評価されませんでした。私たちは別の見方をしており、同社のコア事業に対する大規模な投資は長期的にはプラスに働くと見ています。同社は、中核事業の海外展開や新規事業への多様化など、多くの成長を享受できる立ち位置にあると考えています。

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成 ※組入比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。※テーマはベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの定義に基づいています。※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度下位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

これが知りたい！

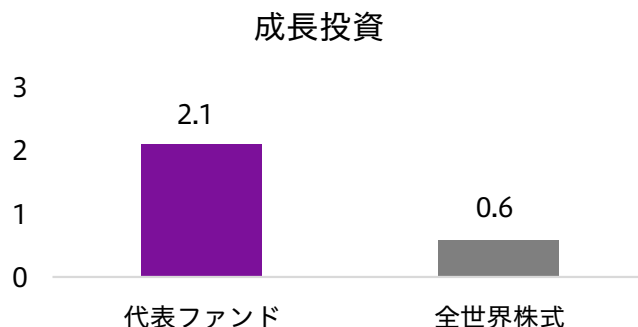
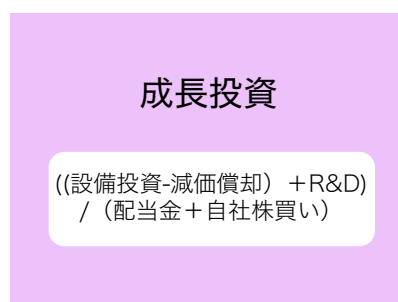
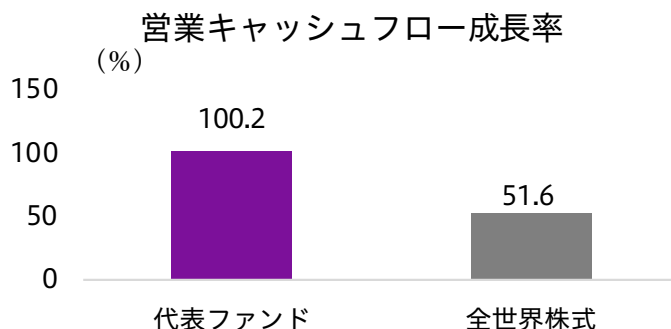
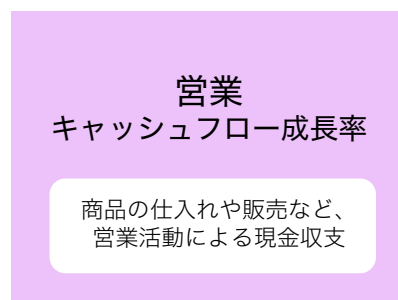
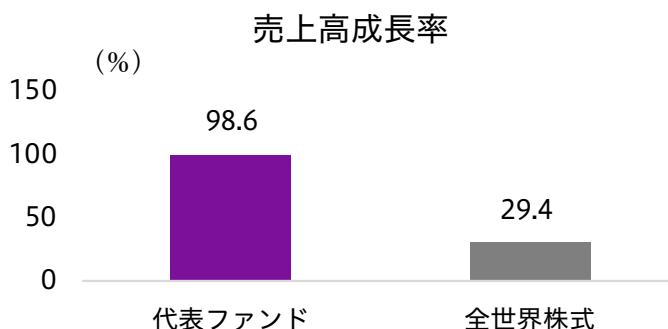
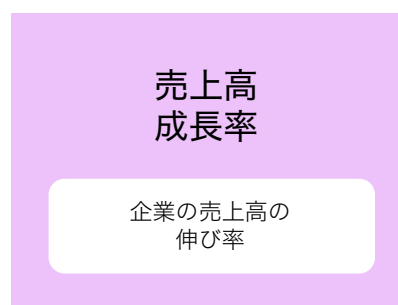
足元軟調なパフォーマンスが不安です。 ポジティブ・チェンジ戦略は「長期的な視点」で投資を行うと聞いて いますが、将来の成長性に繋がると考えるデータはありますか？

足元不安定な相場で株価は下がっているものの、保有銘柄のファンダメンタルズは引き続き堅調です。

売上高成長率、営業キャッシュフロー、成長投資は高い水準を示しています。

ベイリー・ギフォード社では、株価は長期的にはファンダメンタルズに沿って動くと確信しており、ポートフォリオのファンダメンタルズが堅調なことは心強いことだと考えています。

当ファンドが主要投資対象とする「ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド」はベイリー・ギフォード社のポジティブ・チェンジ戦略を活用しています。下図は、ポジティブ・チェンジ戦略の代表ファンドのデータを用いています。代表ファンドは、当ファンドの投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりませんが、投資対象ファンドとは投資銘柄・投資期間等が異なる場合があります。当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの運用実績を示したものではありません。また、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。



出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメント、データを基に三菱UFJ国際投信作成 ※売上高成長率と営業キャッシュフローは最新の年次決算データを5年前と比較したものを加重平均して算出。※成長投資の資本配分は（（設備投資-減価償却）+R&D）/（配当金+自社株買い）にて算出、除く金融セクター
基準日：2021年12月末 ※全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。指数については後記の「本資料で使用している指数について」をご覧ください。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
また、税金・手数料等を考慮しておりません。※計測期間が異なる場合は結果も異なる点にご注意ください。

投資対象ファンドにおける組入比率（2021年12月末時点）

*当ファンドの投資対象ファンド：バイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド

組入上位10銘柄

【2021年12月末】

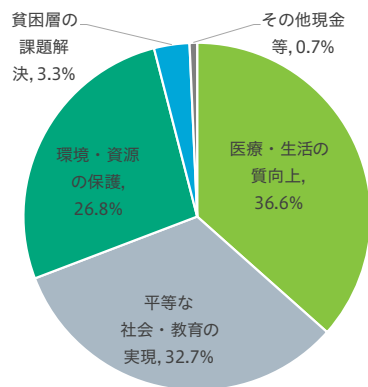
※2021年9月末に上位10に無かった銘柄に色付け。

	銘柄	国・地域	業種	テーマ	比率
1	ASMLホールディング	オランダ	情報技術	平等な社会・教育の実現	8.9%
2	台湾積体回路製造（TSMC）	台湾	情報技術	平等な社会・教育の実現	7.2%
3	モデルナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	6.4%
4	デクスコム	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	5.5%
5	テスラ	アメリカ	一般消費財・サービス	環境・資源の保護	5.4%
6	メルカドリブレ	ブラジル	一般消費財・サービス	平等な社会・教育の実現	4.7%
7	イルミナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	4.0%
8	ディア	アメリカ	資本財・サービス	環境・資源の保護	3.8%
9	オーステッド	デンマーク	公益事業	環境・資源の保護	3.7%
10	HDFC	インド	金融	平等な社会・教育の実現	3.1%

【2021年9月末】

	銘柄	国・地域	業種	テーマ	比率
1	モデルナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	9.1%
2	ASMLホールディング	オランダ	情報技術	平等な社会・教育の実現	7.7%
3	台湾積体回路製造（TSMC）	台湾	情報技術	平等な社会・教育の実現	6.3%
4	メルカドリブレ	ブラジル	一般消費財・サービス	平等な社会・教育の実現	5.5%
5	デクスコム	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	5.2%
6	テスラ	アメリカ	一般消費財・サービス	環境・資源の保護	5.0%
7	イルミナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	4.0%
8	ユミコア	ベルギー	素材	環境・資源の保護	3.7%
9	オーステッド	デンマーク	公益事業	環境・資源の保護	3.6%
10	ディア	アメリカ	資本財・サービス	環境・資源の保護	3.5%

インパクト・テーマ別組入比率



組入上位10業種

	業種	比率
1	ヘルスケア	32.0%
2	情報技術	20.0%
3	一般消費財・サービス	14.2%
4	素材	9.4%
5	資本財・サービス	9.3%
6	金融	9.1%
7	公益事業	3.7%
8	生活必需品	1.0%
9	コミュニケーション・サービス	0.7%
10	-	-

組入上位10カ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	44.5%
2	オランダ	8.9%
3	デンマーク	8.2%
4	台湾	7.2%
5	ブラジル	6.1%
6	カナダ	3.6%
7	インド	3.2%
8	ドイツ	2.8%
9	ベルギー	2.7%
10	インドネシア	2.7%

出所：バイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッド提供のデータを基に三菱UFJ国際投信作成
 ※表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。※比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。※国・地域、テーマはバイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの定義に基づいています。※業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターで分類しています。※インパクト・テーマは将来変更する場合があります。

■ 上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド

目的・特色等

ファンドの目的・特色

／ファンドの目的

日本を含む世界各国（新興国を含みます。以下同じ。）の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

／ファンドの特色

- 1 好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される世界各国の企業の株式等に投資を行います。**
 - 外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。・DR（預託証券）とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。
- 2 外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドが行います。**
 - ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード&カンパニーのグループ会社であり、英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。
- 3 原則として、為替ヘッジは行いません。**
 - 原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。
- 4 年1回の決算時（6月25日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。**
 - 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因：基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなまでに帰属します。したがって、投資者のみなまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入価額に対して、上限3.30%（税抜 3.00%）販売会社が定めます。くわしくは、販売会社にご確認ください。
換金時	信託財産留保額	ありません。

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用（信託報酬）	■当該ファンド 日々の純資産総額に対して、年率1.4630%（税抜 年率1.3300%）をかけた額 ■投資対象とする投資信託証券 投資対象ファンドの純資産総額に対して年率0.055%以内（マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。） ■実質的な負担 ファンドの純資産総額に対して年率1.5180%程度（税抜 年率1.3850%程度） ※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託（管理）報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。
	その他の費用・手数料	以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用（信託報酬）および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。
※上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用（手数料等）の支払い実績は、交付運用報告書に開示されているのでご参照ください。

【本資料で使用している指数について】

●全世界株式はMSCI オールカントリー・ワールド インデックス、バリュー株式はMSCI オールカントリー・ワールド・バリュー インデックス、グロース株式はMSCI オールカントリー・ワールド・グロース インデックスを使用しています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●GICS（世界産業分類基準）：Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

2022年02月08日現在

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称: ベイリー・ギフォード インバクト投資ファンド

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3283号	○	○		
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第43号	○		○	
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社愛媛銀行	登録金融機関 四国財務局長(登金)第6号	○			
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
株式会社沖縄銀行	登録金融機関 沖縄総合事務局長(登金)第1号	○			
株式会社北九州銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第117号	○		○	
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2938号	○			
株式会社群馬銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第46号	○		○	
株式会社滋賀銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第11号	○		○	
七十七証券株式会社	金融商品取引業者 東北財務局長(金商)第37号	○			
株式会社新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第16号	○			
株式会社第四北越銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第47号	○		○	
株式会社中京銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第17号	○			
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○			○
株式会社富山銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第1号	○			
西日本シティ銀行証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
株式会社八十二銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第49号	○		○	
八十二証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号	○	○		
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第50号	○			○
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第10号	○		○	
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第134号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号	○	○		
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第3号	○		○	
株式会社北海道銀行	登録金融機関 北海道財務局長(登金)第1号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
三田証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第175号	○			
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号	○			○
株式会社もみじ銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第12号	○		○	
株式会社山口銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第6号	○		○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○			

設定・運用は


三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お客さま専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間/営業日の9:00~17:00)

●ホームページアドレス: <https://www.am.mufig.jp/>

当ファンドはベイリー・ギフォード社の運用戦略を活用しています



Actual Investors

Baillie Gifford are long-term investors, not speculators

揺るぎない信念、長期投資

【本資料に関してご留意いただきたい事項】

■本資料は三菱UFJ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

